

## GAIN Summit 2024 の初日が終了、テック大手と国際機関が AI の発展を促進

- 世界中から AI 分野のリーダーが GAIN Summit に集い、AI に関連した協力体制や強固なガバナンスフレームワークの構築、生成 AI について議論
- 初日にテック大手のエヌビディア、マイクロソフト、ファーウェイが重大発表
- ユネスコとサウジアラビア政府が AI 倫理の推進に特化した新たな国際的イニシアチブを発足
- 3 日間にわたる歴史的イベントは明日も開催

サウジアラビア・リヤド、2024 年 9 月 10 日ー人工知能(AI)の最新動向を 3 日間にわたって探る、サウジ・データ AI 庁(SDAIA)主催の GAIN Summit が本日リヤドで開幕しました。

人類の利益のために AI の新境地を開くことを目的とした本サミットの初日は、AI モデルにおけるバイアスなどの課題を取り上げ、グローバルな連携と強固な AI ガバナンスの枠組みを確立する必要性に重点を置いた議論が交わされました。

イベント中には、複数のテクノロジー大手や主要な国際機関が重大発表を行いました(一部抜粋):

**エヌビディア:**最新のテクノロジーの進歩に基づき、アラビア語の LLM モデルである ALLaM を活用して AI アプリケーションの構築・展開を簡略化することを目指した SDAIA との画期的なコラボレーションを発表しました。この共同研究は、中東における AI 言語モデルの新たなスタンダードとなります。両組織はさらに、SDAIA が保有するスーパーコンピュータのインフラを拡張し、NVIDIA Blackwell アーキテクチャを使用して、中東・北アフリカ地域で最大級のハイパフォーマンス・コンピューティング・データセンターを設立する予定です。

**OECD:** SDAIA との間に、中東諸国における AI インシデントの監視機能の強化とアラビア語でのデータ追跡に関する覚書(MoU)を締結しました。経済協力開発機構(OECD)の広範なリソースと、70 カ国の 1,000 を超える AI 政策に関するデータベースを活用するとともに、現地組織との協力を通じて、AI がもたらす機会と課題への各国の集团的取り組みを支援します。

**ユネスコ:** SDAIA と共同で、AI の倫理などを研究する国際機関である International Center for Research and Ethics in Artificial Intelligence (ICAIRE) がユネスコ後援のカテゴリー 2 (C2) センターに分類されたと発表しました。これにより、AI 政策、倫理、研究における国際的・地域的協力の推進におけるサウジアラビアの重要な役割が明確に示されました。

今回で 3 回目となる GAIN Summit では、100 カ国以上から集まった業界リーダー、政策立案者、研究者ら 450 人以上が登壇します。

4つのステージに分かれて行われた初日のハイライト:ボストン AI アレックス・スモーラ CEO による「Generative AI and personalised adventure(生成 AI とパーソナライズド・アドベンチャー)」、National Information Centre のディレクター イーサム・アルワゲイト閣下(博士)、IBM マーケティング & コミュニケーションズ シニア・バイス・プレジデント ジョナサン・アダシェク氏、マイクロソフト・アラビア プレジデント トウルキ・バドリス氏による「Beyond Words: Unleashing the Power of Generative AI with Next Generation Arabic LLMs(言葉を超越して:次世代のアラビア語 LLM で生成 AI の力を活用)」他

明日は、雇用の破壊と仕事の未来、ヘルスケアにおける AI の可能性の実現、スポーツにおける健康の統合に関するセッションが行われる予定です。

メディア問い合わせ先

GAIN Summit 2024 事務局 (Citigate Dewe Rogerson 内)

Email: [GAIN\\_Summit\\_JP@citigatedewerogerson.com](mailto:GAIN_Summit_JP@citigatedewerogerson.com)

Tel: 03-4360-9243